

編集 後記

編集顧問 町田 豊平 小川 秋實 秋元 成太
編集委員 村井 勝 郡 健二郎 藤岡 知昭

東海道新幹線で移動中、『ひととき MARCH 2007』の「人に夢あり」で、山野井泰史氏を紹介する頁を見つけました。彼は、単独・酸素なしで、ヒマラヤなどの高峰の極めて困難な登攀ルートを切り拓いてきた著名な登山家です。彼の登攀に関する姿勢は極めて精鋭的・壮烈で、妥協を許しません。2002年、ご夫妻でネパールと中国の国境にそびえ立つキャンチュン・カン(7,952 m)の氷壁に挑戦し、みごと彼は単独登頂に成功しました。下山途中、ご夫妻は雪崩に遭遇しましたが、何とか生還できた強運の持ち主です。しかし、その代償は大きく、クライマーの命といえる左手の小指と薬指、右手の小指、薬指および中指、さらに右足のすべての指を凍傷で失っています。それでも岩壁・氷壁の登攀を挑み続ける情熱を失うことはありませんでした。

インタビューとして掲載されていた「明日は登れるからと準備をする。準備をしているときが一番怖いですよ。登りたい気持ちより恐怖が前面に出てくる。明日も天気が悪ければ行かなくてもすむと思いながら準備をするわけ」、「でも山と向かい合ったら、生きてあそこから戻るにはどうしたらいいかじっと眺める」というところが妙に印象に残りました。登りたいという気持ちと、厳しい山に挑戦することによる生命を失う恐怖との葛藤を推察することができます。なぜか、難しい手術・可能であれば他の術者に代わってもらいた

い手術に直面した心境に近いものを感じました。

今回の出張は、臨床実習の学生を相手にした際の雑談の話題が1つ増え有益でした。「登攀・登山と手術の共通性」がテーマです。先日、山野井氏の著書『垂直の記憶』を入手し、一気に読みました。年間100日以上も山中に滞在していた小生の医学生の頃が思い出されました。

さて、今月号の総説は、千葉大学・鈴木啓悦先生の「前立腺癌に対するホルモン療法の現状と将来展望」です。現状を広く理解し概説されており、さらにオーダーメイド医療を踏まえた展望を考えるに有益な、整理された力作です。手術手技「腹腔鏡下手術時代における開放手術」は腎尿管摘除術です。琉球大学、金沢医科大学、平鹿総病院の各大学・施設の微妙な癌制御・術式に関する考え方やこだわりの違いが興味深く、参考になります。セミナー「下部尿路症状(LUTS)診療の最前線」は、東京慈恵会医科大学・清田浩先生の慢性前立腺炎です。この疾患の対応に苦慮している読者の皆様も多いのではと考えます。論文で記述されているカテゴリー別の整理により、問題点が明確になるものと思われます。さらに、原著が1編、症例報告が4編掲載されています。

今年度も読者の皆様の満足が得られますように努力する所存です。
(藤岡知昭)

臨床泌尿器科 (第61巻 第6号) (通巻728号)
2007年5月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価 2,835 円 (本体 2,700 円+税 5%)
2007年 年ぎめ予約購読料 (増刊号を含む13冊)
41,360 円 (税込・送料サービス)

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5709
(担当: 登・渡辺・中田)
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp
振替口座 東京 00170-9-96693 番
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan.
・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
・ 医学書院ホームページ (インターネット) は Web <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
・ 「臨床泌尿器科」のページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpi/> です。
・ JCLIS < 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に日本著作出版権管理システム (03-3817-5670) の許諾を得てください。